

平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充 マスタープラン： 3つの挑戦 / 低炭素 施策番号： 5-2

局・課名： 環境局・環境政策課

事業名	環境分野における国際協力促進事業	事業費(千円)	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額	
		0	0	4,020		
事業概要	【目的】	2018年1月26日変更		期間		
	大阪府立大学および一般社団法人大阪湾環境再生研究・国際人材育成コンソーシアム・コア(CIFER・コア)と協働し、クアンニン省の各部局やハロン湾管理局などのハロン湾の環境に関連する各機関に、陸域も含めたハロン湾地域の環境問題を俯瞰的に十分に理解し管理できる能力を持つ人材を育成することを目的とする。また、堺市および大阪府立大学とクアンニン省およびハロン湾管理局との間で、環境関連の連携が強化され、互いの信頼度を深めることを目的とする。	H ~ H		要求額(千円)		
	【内容】	主な要求内容 (単位:千円)				
	●本邦研修 クアンニン省から研修生を受け入れて、大阪湾の環境修復実証実験現場や大阪湾周辺の環境関連施設のフィールドワークと座学をセットにした研修を実施する。	項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等	
	●海外研修 大阪府立大学が行っている「国際環境活動演習」と連携し、市内企業を中心に希望者を募り、クアンニン省における様々な環境問題に関連する現場の視察を行うとともに、クアンニン省関係者との専門知識や経験の交換・共有、現地への技術協力の可能性を調査する。	【本邦研修】負担金	0	778	負担金	
	【今年度要求のポイント】	【本邦研修】筆耕翻訳	0	600	@100,000円×6日	
	大阪府立大学およびCIFER・コアと協働することで、事業を円滑に進める。	【本邦研修】自動車借上げ	0	360	@60,000×6日	
		【本邦研修】消耗品 一式	0	100	@100,000円 カラープリンタナー、海での研修物品等	
		【本邦研修】機械・機器等借り上げ料	0	10	国内携帯電話7日分	
		【本邦研修】特別旅費	0	516	事前調整@257,560円×2人	
	【本邦研修】役務費	0	28	携帯電話使用料		
	【海外研修】一式	0	1,628	海外研修費用一式		
	合計	0	4,020			
スケジュール(経過及び今後展開)						
	【経過(～29年度)】 平成26～28年度はJICA草の根技術協力事業の一環として実施。平成29年度は大阪府立大学との共同実施。	【30年度】 大阪府立大学との共同実施。	【今後予定(31年度～)】 大阪府立大学との共同実施。			
その他 特記事項						
みんなの審査会対象外 関連事業：						

整理番号： 10 - 1 - 0050